

2008 年度

科目名 ゼミナールⅠ	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 岡部 恭幸
授業テーマ 算数教育の課題とその解決方法		
授業の概要と目標 幼児教育・初等教育における算数教育の課題を知り、それらの課題に対して、各自が解決方法を提案することを通して、算数教育の方法を学ぶ。 算数概念の獲得や算数教育の実践的な方法などについてのテキストの輪読を通して、算数教育をすすめるための基礎的な知識を身につける。さらに、いくつかのグループ（に分散し、もしくは個人研究で）テーマを設定し、研究・発表することを通して、教材研究（単元・授業づくり）などが自分で行えるようになるための方法を身につけ、4年次の卒業研究につなげる。		
評価方法 ①レポート、②発表、③出席状況等によって総合的に評価する		
テキスト	著者	出版社
参考書 適宜、参考となる書籍を紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 算数教育の課題の概観① 3. 算数教育の課題の概観② 4. 算数教育の課題の概観③ 5. 基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業 6. 基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業 7. 基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業 8. 基本文献の輪読、発表、討論もしくは模擬授業 9～12 教育実習 13. 教育実習を振り返って 14. 基本文献の輪読、発表、討論 もしくは模擬授業 15. 基本文献の輪読、発表、討論 もしくは模擬授業 16. 研究テーマの設定① 17. 研究テーマの設定② 18. グループ（もしくは個人）での研究 19. グループ（もしくは個人）での研究 20. グループ発表と討議 21. グループ発表と討議 22. グループ発表と討議 23. グループ発表と討議 24. グループ発表と討議 25. 発表総括とレポート作成に向けて 26. 最終レポート作成 27. 最終レポート作成 28. 最終レポート作成 29～30. まとめと卒論テーマ設定に向けて （ただし、人数や受講者の希望を聞いてから変更する場合がある）		